

やまがた木育プログラム体験会

ブナのしずくストラップ

山形県遊学の森

komorebi マルシェ

やまがた 森林と緑の
推進機構

作成日
2025年6月13日
やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課
ひとこと

今回の遊学の森 komorebi マルシェは盛況で楽しげなブースばかり、この賑わいの中の一つとしてやまがた木育を実施できて満足です。そして出展ブースの一つとして、遊学の森から素晴らしい金山杉の看板も頂きました！講師のお二方からは、予定よりお早めにお越しいただき、設営もお手伝いいただいて大変助かりました。楽しいイベントとなり、改めて関係者の皆様への感謝の念が尽きません。本当にありがとうございました！（担当Y）

64名の方に
参加いただきました！



6月8日（日）、山形県遊学の森（金山町）で開催された、komorebi（こもれび）マルシェにおいて、やまがた木育プログラム体験会、ブナのしずくストラップづくりを行いました。

今回は講師として、やまがた木育人材養成講座「スキルアップ」修了者から松田泰之さん、大山正平さんにお越しいただき、木工体験の指導をしていただきました。

今回は盛況なマルシェの一角で、ブースにお越しただいた方に順次ブナのしずくストラップづくりを体験いただきました。そしてストラップづくりと同時に、素材のブナについて関心を持って頂けるよう、分かりやすく説明を行いました。

また、講師のお二方からは、見本としてご用意いただいた他の樹木標本やブナの実、そして会場周辺に生えているブナも紹介していただき、生きた「樹」としてのブナについて学ぶ内容となりました。さらに、ストラップを掴みやすくするための補助具や滑り止めシートなど、講師による工夫も随所に見られ、より安全で充実した体験にさせていただきました。

今回の体験は小学生の親子、大学生グループ、高齢のご夫婦など様々な方々に興味を持って参加いただきました。「やまがた木育」について広く知っていただける体験イベントになり良かったと思います。

【参加された方の感想】

- ・木の感触や削り方が体験できて良かったです。
- ・ブナの木が水を貯めること、実が減るとクマの被害がでることを知った。
- ・木の種類によって木目や色が違うことが面白いと思いました。

【スタッフの振り返り・感想】

- ・ブナのストラップは硬く、特に力を入れづらい未就学児には体験が難しい面もある。補助具も用意したが、未就学児用に粗削り済みのストラップを用意して簡易に体験できるようにするか、別体験を用意するかといったことを検討してほしい。

県民みんなで
支える森づくり



やまがた緑環境税

